



湖南市
議会だより

令和7年4月21日発行

さわやか ジャーナル



No. 82

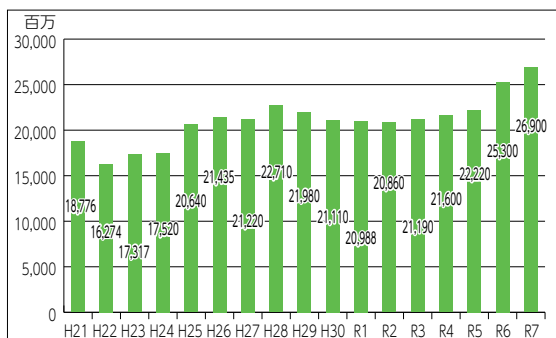
次号の発行日は
7月21日です



3月定例会 令和7年度 一般会計当初予算

269億円

(対前年度当初比 16億円, 6.3%増)



主な投資的事業

- ・市民学習交流センター（サンヒルズ甲西）改修事業
外壁等の改修工事です 8,987万円
- ・甲西文化ホール空調整備事業
老朽化した文化ホールの空調工事です 2億877万8千円
- ・庁舎整備事業
東庁舎の建替えのための設計です 1億1,063万2千円
- ・下田こども園整備事業
設計および工事費 6億3,085万5千円
- ・小・中学校体育館空調設備整備事業
避難所となる、全小中学校体育館空調整備 7億7,194万5千円
- ・学校給食センター施設改修事業
効率化のための都市ガス化改修工事等 8,753万1千円

代表質問 3会派

日本共産党湖南市議員団 川波 忠臣 ◀ P11
令和7年度施政方針について
令和7年度湖南市教育方針について

湖南市公明党議員団 細川ゆかり ◀ P11
令和7年度施政方針について
令和7年度湖南市教育方針について

全派きずな 森 淳 ◀ P12
令和7年度施政方針について
令和7年度湖南市教育方針について
令和7年度当初予算について

一般質問 13名

1. DXの推進について
2. 市道宮ヶ谷線歩道確保の進捗状況について ◀ P12
3. 保育士の雇用について 赤祖父裕美

1. ウツクシマツの保存について
2. 小中学校の安全対策について ◀ P13
永田 誠治

1. 湖南市版小規模多機能自治構想について ◀ P13
2. 指定管理者制度について 立入 善治

1. ふるさと納税について 望月 卓 ◀ P14

1. 公共施設利用について
2. 投票所について
3. 認知症対策について ◀ P14
副田 悦子

1. 災害時の体制について 奥村 幹郎 ◀ P15

1. 子ども達に安心・安全な給食を
2. 地域自然エネルギー地域活性化戦略プランについて ◀ P15
3. 小規模多機能自治センターと西庁舎周辺整備について
4. 石部駅周辺整備について 松井 圭子

1. 歳入について 澤田 厚 ◀ P16

1. 住みたいまち・働きたいまち・訪れたいまち元気な湖南市づくりについて ◀ P16
堀田 繁樹

1. 美しい湖南市きれいな街づくりについて
2. 市内公施設について
3. 国民健康保険について ◀ P17
小林 義典

1. 予算編成について
2. 健全な財政運営について ◀ P17
加藤貞一郎

1. こどもの育ちに関する支援について ◀ P18
曾我部一帆

1. 基金の運用について
2. 図書館について
3. 上下水道管路の保全について ◀ P18
松原 栄樹

2月臨時会 ハイライト 3月定例会

2月臨時会

補正予算 1億5,795万9千円… **可決**… ◀ P3

物価が高騰する中、住民税非課税世帯への支援
世帯給付 30,000円・4,500世帯
こども加算 20,000円・700人

3月定例会

補正予算一般会計

入 市税 2億1,700万円増
地方交付税 2億116万7千円増
ふるさと寄付金 1億1,000万円減 等
出 過年度国庫負担金等返還金6,793万3千円
福祉医療費 2,423万9千円
減債基金積立 1億円
庁舎整備基金積立 3億8千万円 等

予算事業（表紙からの続き）

主な新規事業

国スポ・障スポ大会経費 2億1,288万2千円

窓口改革にかかるシステム等導入事業 4,880万円

带状疱疹予防接種事業 3,192万6千円

甲西図書館リニューアル事業 400万円

物価高騰対策

省エネ家電普及促進事業 4,623万円

妊婦のための支援給付金給付事業 5,089万9千円
（こなんママ・パパ子育て応援クーポン等）

給食センター運営事業 3,837万9千円
（材料費の高騰分）

議長コラム

議長 上野 顕介



3月定例会を終えて

ようやく春を迎え過ぎや
すくなってきたと思ったら花
粉症に悩まされる方々も多い
のではないのでしょうか。市議
会でも会議中にアレルギーが
つらそう議員が見
受けられます。

さて市議会では3月定例会を終え、令和7年度
の予算が成立しました。市税収入96億5千万弱を
含む自主財源は120億6千万強、支出では一般
会計予算が過去最大規模の269億円となりまし
た。予算の概要は、市の発行する広報こなんや議
会だよりの本号にページを割いていますのでご覧
ください。

同じ3月定例会において議決議案が成立してい
ますのでご紹介したいと思います。委員会条例の
一部改正で、広報広聴常任委員会が発足しました。
これは、議会だより発行のための委員会に加え、
議会報告会を含む広聴の役割を担う常設の委員会
としての位置づけです。今後、行政の取り組むD
X化と連動して議会もスマートフォン等の活用を
はかる時代ですので、本市議会でもあらたな取り
組みを議論するときでしょう。議会の広報を担う
委員会として、県下では初の常任委員会としまし
た。

また、会派制議会運営検討特別委員会の設置議
案が可決されています。議会運営の方法として、
会派制度を採用している本市議会のあり方を検討
するための委員会です。委員会構成人員を各会派
に割り当てたり、会派代表者による会議を開催し
たりして議会の運営してきましたが、会派に所属
しない議員の増加を受けて、あらためて議論する
ことになりました。この議論を目的とする委員会
は全国でもまだだと思いますが、市議会の前進のた
めに意欲的に取り組んでいます。

2月議会臨時会 議決結果

分類	議案名等	結果
補正予算	議案第1号 令和6年度湖南市一般会計補正予算(第7号) 【歳入歳出】それぞれ1億5,795万9千円を追加 【補正後の額】272億8,242万5千円	◎

3月議会定例会 議決結果

分類	議案名等	結果
条 例	議案第7号 湖南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について 持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律に基づく「第3期滋賀県国民健康保険運営方針の概要」が示され、令和9年度までに保険税(料)の水準を統一することとなったことから、統一に向けて令和7年度より段階的に保険税を改定するため、所要の改正を行うもの。	○
	議案第8号 湖南市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準及び児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する内閣府令に伴い、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第9号 湖南市学童保育所設置条例の一部を改正する条例の制定について 石部南学童保育所が旧石部南幼稚園跡地に移転することに伴い、石部南学童保育所の位置について所要の改正を行うもの。	◎
	議案第10号 湖南市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども子育て支援施設等の運営に関する基準の一部を改正する内閣府令に伴い、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第11号 湖南市地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について 介護保険法施行規則の一部改正に伴い、地域包括支援センターの職員に係る基準及び当該職員の員数に関する基準について、所要の改正を行うもの。	○

分類	議案名等	結果
条 例	議案第2号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について 刑法等の一部を改正する法律および刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整理等に関する法律の施行に伴い、関係条例について、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第3号 湖南市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について 地方公共団体情報システムの標準化に関する法律の制定により宛名番号管理システムを標準化することに伴い、個人番号の管理機能を実装するため、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第4号 湖南市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 人事院勧告に基づく国家公務員の勤務条件の改正に準じて、職員の仕事と生活の両立支援の拡充に関する事項の整備を行うため、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第5号 湖南市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例及び湖南市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 国における指定職の期末手当の改定に準じて、議会議員および特別職の期末手当の改定を行うため、所要の改正を行うもの。	○
	議案第6号 湖南市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について 人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定等に準じて、職員の給与改定を行うため、所要の改正を行うもの。	◎

分類	議案名等	結果
当初予算	議案第29号 令和7年度湖南省水道事業会計予算 【収益的収支および支出】 収入 14億7,621万3千円 支出 14億4,241万2千円 【資本的収入および支出】 収入 2億9,607万1千円 支出 5億6,812万5千円	◎
	議案第30号 令和7年度湖南省下水道事業会計予算 【収益的収支および支出】 収入 17億701万4千円 支出 16億8,229万5千円 【資本的収入および支出】 収入 12億5,634万円 支出 18億9,644万9千円	◎
その他	議案第22号 工事基本協定の締結(精算)について 石部駅南北線自由通路整備に関する基本協定の精算を行うもの。	◎
	議案第31号 第3期湖南省教育振興基本計画の策定について 令和6年度が第2期湖南省教育振興基本計画の終了年度に当たることから、令和7年度から令和11年度までの5年を計画期間とする第3期湖南省教育振興基本計画を策定することについて、議会の議決を求めるもの。	◎
	議案第32号 市道路線の廃止及び変更について 認定廃止 1路線 変更路線 2路線	◎
	議案第33号 住居表示を実施する市街地の区域および当該区域における住居表示の方法を定めることについて 菩提寺イワタニランド南地区において、街区方式により住居表示を実施するもの。	◎
	議案第34号 契約の締結について 工事名 湖南省立小中学校災害対策施設整備工事(石部中学校区) 契約金額 179,300,000円 契約の相手方 株式会社乾設備工業	◎
	議案第35号 契約の締結について 工事名 湖南省立小中学校災害対策施設整備工事(甲西中学校区) 契約金額 186,923,000円 契約の相手方 株式会社ニシデン	◎
	議案第36号 契約の締結について 工事名 湖南省立小中学校災害対策施設整備工事(甲西北中学校区) 契約金額 243,265,000円 契約の相手方 株式会社ニシデン	◎
	議案第37号 契約の締結について 工事名 湖南省立小中学校災害対策施設整備工事(日枝中学校区) 契約金額 188,251,800円 契約の相手方 株式会社水研設備	◎
	議案第38号 副市長の選任につき同意を求めることについて 地方自治法第162条の規定に基づき副市長の選任について同意を求めるもの。	◎
	請願第1号 湖南省の教育施設などに安定ヨウ素剤の事前配備を求める請願書	×
意見書	意見書第1号 企業団体献金の全面禁止を求める意見書	×
議決議案	議決議案第1号 湖南省議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	◎
	議決議案第2号 湖南省議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	◎
	議決議案第3号 会派制議会運営検討特別委員会の設置について	◎

※◎全会一致で原案可決
○賛成多数で原案可決
×反対多数で否決・不採択

分類	議案名等	結果
条例	議案第12号 湖南省農村公園設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について 換地処分に伴い、農村公園の位置について所要の改正を行うもの。	◎
	議案第13号 湖南省水道法に基づく技術上の監督業務を行う者を置く水道の布設工事等を定める条例の一部を改正する条例の制定について 水道法施行令の改正に伴い、布設工事監督者及び水道技術管理者の資格要件について所要の改正を行うもの。	◎
	議案第14号 湖南省消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の制定について 非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令による非常勤消防団員等に対する損害補償に係る補償基礎額および扶養に係る補償基礎額の加算額の改定に伴い、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第15号 湖南省非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について 消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部を改正する政令による消防団員退職報償金の区分追加に伴い、所要の改正を行うもの。	◎
	議案第16号 令和6年度湖南省一般会計補正予算(第8号) 【歳入歳出】それぞれ4億57万7千円を減額 【補正後の額】268億8,184万8千円	◎
	議案第17号 令和6年度湖南省国民健康保険特別会計補正予算(第4号) 【歳入歳出】それぞれ歳入歳出それぞれ8,417万5千円を追加 【補正後の額】57億7,315万1千円	◎
	議案第18号 令和6年度湖南省国民健康保険診療所特別会計補正予算(第6号) 【歳入歳出】260万円を減額 【補正後の額】5億3,142万7千円	◎
	議案第19号 令和6年度湖南省後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) 【歳入歳出】それぞれ4,498万1千円を追加 【補正後の額】13億4,364万9千円	◎
	議案第20号 令和6年度湖南省介護保険特別会計補正予算(第4号) 【歳入歳出】それぞれ577万1千円を減額 【補正後の額】41億4,925万3千円	◎
	議案第21号 令和6年度湖南省訪問看護ステーション事業特別会計補正予算(第1号) 【歳入歳出】それぞれ1,367千円を減額 【補正後の額】4,698万9千円	◎
当初予算	議案第23号 令和7年度湖南省一般会計予算 【歳入歳出予算額】269億円	○
	議案第24号 令和7年度湖南省国民健康保険特別会計予算 【歳入歳出予算額】53億8,203万1千円	○
	議案第25号 令和7年度湖南省国民健康保険診療所特別会計予算 【歳入歳出予算額】4億4,535万円	◎
	議案第26号 令和7年度湖南省後期高齢者医療特別会計予算 【歳入歳出予算額】13億5,750万8千円	○
	議案第27号 令和7年度湖南省介護保険特別会計予算 【歳入歳出予算額】40億2,394万3千円	○
	議案第28号 令和7年度湖南省訪問看護ステーション事業特別会計予算 【歳入歳出予算額】5,563万6千円	◎

本会議での 議案の討論

●議案第5号

澤田 厚議員

反対

湖南市には、庁舎の統合建替えが控えており、他にも優先すべき課題が多く存在します。また、物価の上昇などにより、多くの市民が生活負担増を感じている中、報酬の引上げは優先順位が違います。以上の理由から、議案第5号について反対いたします。

●議案第7号

松井圭子議員

反対

この条例は、令和9年度に国保税の県統一化に向け、値上げとなる条例改正です。住民の状況(年齢層、所得、健康状態)の違いや医療供給体制などの違いがある中で、県統一化に反対であり、条例改正にも反対です。

●議案第11号

川波忠臣議員

反対

配置基準を緩和し複数センターで合算することで、各センターの人員が不足し、非常勤職員の増加で人材の定着が難しくなります。結果としてサービスの質の低下が懸念されるため、抜本的な待遇改善を求めます。

●議案第23号

立入善治議員

反対

学校体育館空調整備事業など市民の要望に応えた投資的事業もあるが、市民生活を守る独自の物価高騰対策事業が不足。職員の増員、国保での一般会計への繰入れ、市民の移動手段の具体化がされていない。

●議案第24号

川波忠臣議員

反対

国保の均等割・平等割は、家族が多い低所得世帯ほど負担が膨れ上がり、本来の社会保障の趣旨を逸脱しています。国保税率の県内統一化は市町村の医療供給体制の違いも踏まえない値上げであり容認できません。

●議案第26号

立入善治議員

反対

高齢者の医療費窓口負担は1割、現役並み所得者は3割。年収200万円以上の人などの窓口負担を2割に引き上げる改悪が強行され、深刻な受診抑制。市として医療費軽減策がない。これでは、高齢者の医療抑制となる。

●意見書第1号

小林義典議員

反対

政治資金については「禁止ではなく公開」の精神に立ち、その透明性を高め、国民の不断の監視と批判のもとにすることが重要である。企業・団体が政党に寄付を行うことは憲法21条にもとづく政治活動の自由の一環として認められている。よって反対討論とします

●請願第1号

松井圭子議員

賛成

老朽原発が再稼働している下で、原子力災害時に、風向きや風速により、想像以上に早く湖南市に放射能ブルームが到着する恐れがあります。子ども達を甲状腺がんから守るために安定ヨウ素剤の事前配備が必要。よって請願に賛成します。

曾我部一帆議員

賛成

人事委員会を持たない本市においては国における指定職の期末手当の改正に準じ、国の人事院勧告に基づきなされた改正の結果として出された数値を根拠とし、条例を改正することは適当であると判断し賛成します。

小林義典議員

賛成

今回の改正に行いては、各自治体で持続可能な医療保険制度を、維持構築することが困難になる事が予想されるため、国民健康保険税の県内統一に向けての改正であること。税の高額との批判もあるが、今までの本市の取り組みは評価できるとして賛成します。

澤田 厚議員

賛成

本改正の趣旨は、現在の社会情勢や地域の実情に即した運営体制を整え、より柔軟かつ持続可能な支援体制を構築することにあります。本改正は、現在の状況に適応しつつ、将来にわたって安定的なサービス提供を可能にするものと考えます。以上から、議案第11号に賛成します。

堀田繁樹議員

賛成

「みんなで支える子育て政策の推進 ～安心して子どもを産み育てられる、子どももまなか社会の実現を目指して～」を基本の柱に掲げ、人口減少への歯止め、活気あるまちづくり実現を目指して、地域で支えあう子育て環境、暮らしやすい住環境の実現や地域活性化を形づくるための積極的な予算編成が組まれていると考え、賛成とします。

曾我部一帆議員

賛成

県の標準保険料率と本市の保険料率の乖離が徐々に大きくなり、これまで基金を活用し保険料率を据え置く予算編成を組んできた背景から、基金が大きく落ち込み保険税の引き上げは避けられない状態であると考え賛成します。

奥村幹郎議員

賛成

すべての国民が、年齢にかかわらず、その負担能力に応じて医療保険制度を公平に支えあうことが重要となり現役世代の負担上昇を抑え、持続可能な仕組みにするため、令和6年4月より後期高齢者医療制度が見直されています。本予算並びに保険料徴収事業は、高齢化社会の進行によりますます重要になってくる後期高齢者医療制度が円滑に運用され、高齢者のだれもが、地域で安心して健やかに暮らすことができる大変重要な予算です。

立入善治議員

賛成

国民が支持する政党に寄付をするのは、政治に参加する当然の権利。参政権を持たない企業が多額の資金で政治をゆがめるのは、国民の参政権を侵害するもの。主権者・国民一人ひとりに依拠することこそ、国民主権の政治のあるべき方向です。

意見書第1号

企業団体献金の全面禁止を求める意見書

企業・団体からの政治献金について、政治資金規正法では政治家個人や政治家自身が代表を務める資金管理団体及び派閥への献金は禁止されている。しかし政党本部や支部へ献金すること、企業・団体が政治資金パーティー券を購入することについては禁止されていない。

パーティー券の購入代金は、名目上、パーティーに参加する対価であるが、対価性が低く、実際にはその多くが政治家の利益となっている。そして、その購入者のほとんどが大企業や大手業界団体であり、禁止されている政治家への企業・団体献金であると言わざるを得ない。

そもそも、営利を目的とする企業が政党や政治家に対して資金を提供することは、金銭等による政治への影響力行使であり、政治をゆがめることにつながることは明らかである。

また選挙権を持たない企業・団体が政党や政治家に献金を行うことは、国民主権と相容れず、国民の参政権に照らしても問題がある。

よって、湖南省議会は、国会及び政府が、幾度となく繰り返されてきた金権腐敗政治の問題を根絶し、国民の政治への信頼を回復するためにも、政治資金パーティー券の購入を含めた企業・団体献金を全面的に禁止されるよう強く要請する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

提出先：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣

小林議員から反対討論、立入議員から賛成討論がありました。

賛成少数で否決

請願第1号

「湖南省の教育施設などに安定ヨウ素剤の事前配備を求める請願書」

【請願趣旨】

現在、全国で再稼働している12原発のうち7つは隣の福井県にあります。高浜原発の1号～4号機、大飯原発の3号機と4号機、美浜原発3号機です。これらのうち4つは運転歴45年を超える老朽原発です。高浜1号機（運転歴49年）、高浜2号機（同48年）、美浜3号機（同47年）。

仮に、高浜原発で過酷事故が起きて放射性物質が放出されると、風速4メートルの西風が直進で吹いている場合、湖南省には5.4時間で同物質が飛んできます。その中には、甲状腺ガンを引き起こす「放射性ヨウ素」が含まれています。

ただ、適切な時期に安定ヨウ素剤（ヨウ化カリウム）を服用すれば、甲状腺ガンになることを相当程度に防ぐことができます。原子力規制庁の解説書によれば、放射性ヨウ素を吸入する前24時間から吸入した後2時間までに同剤を服用すれば90%以上のガン抑制効果があります。服用が24時間後になれば、その効果は7%に急減します。

子どもは発達が早い分、放射能の影響を受け易いといわれています。チェルノブイリや福島では、同剤を服用しなかった多くの子どもが甲状腺ガンにかかっています。しかし一方、放射能が降り注いだポーランド（チェルノブイリ西側）では、小児1,050万人に安定ヨウ素剤を投与した結果、小児甲状腺ガンはゼロと報告されています。また、3303世帯のうち3134世帯に安定ヨウ素剤を事前に配布した福島県の三春町では、甲状腺ガンの発症が殆どなかったと報告されています。

同剤の副作用について、原子力規制庁の「解説書」は「副作用の心配はほとんどない。副作用による健康影響へのリスクよりも、放射性ヨウ素による甲状腺の内部被ばくの方が大きい」と述べています。また、安定ヨウ素剤は1粒10円以下で購入でき、市財政の大きな負担にはなりません。

原発そのものには賛否両論があります。しかし、原発事故と放射能放出の可能性がある以上、ほうしゃのうから市民の命や健康を守ることは、すべての住民の願いであり、地方議会の大事な役割だと考えます。

湖南省民、特に子どもの健康と命を守るために、貴議会に、以下のことを請願します。

【請願事項】

湖南省の教育施設など（幼稚園、認定こども園、保育園、小学校、中学校など）に、安定ヨウ素剤を事前に配備すること。

松井議員から賛成討論がありました。

賛成少数で不採択

令和7年3月湖南市議会定例会 提出案件(賛否)

○:賛成 ●:反対 欠:欠席

議案番号	件名	きずな						湖南市 共産党議員団		湖南市 公明党議員団	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派	無会派		
		森 淳	望月 卓	堀田 繁樹	奥村 幹郎	中土 翔太	永田 誠治	松井 圭子	立入 善治	川波 忠臣	副田 悦子	細川 ゆかり	赤祖父 裕美	松原 栄樹	加藤 貞一郎	小林 義典	澤田 厚	曾我部 一帆
議案第5号	湖南市議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する 条例及び湖南市特別職の職員の給与等に関する条 例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第7号	湖南市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 の制定について	○	○	○	○	欠	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	湖南市地域包括支援センターにおける包括的支援事 業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正す る条例の制定について	○	○	○	○	欠	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	令和7年度湖南市一般会計予算	○	○	○	○	欠	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	令和7年度湖南市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	欠	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	令和7年度湖南市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	欠	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号	令和7年度湖南市介護保険特別会計予算	○	○	○	○	欠	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	湖南市の教育施設などに安定ヨウ素剤の事前配備を 求める請願書	●	●	●	●	欠	●	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●	●
意見書第1号	企業団体献金の全面禁止を求める意見書	●	●	●	○	欠	●	○	○	○	●	●	○	●	●	●	●	●

※議長は裁決に加わりません。

令和7年度予算審議

一般会計 269億円

特別会計 (5会計) 112億6446万8千円

企業会計 (2会計) 55億8928万1千円

令和7年度一般会計・特別会計・企業会計予算案は、予算常任委員会で慎重に審査を行いました。

令和7年度当初予算

(単位:千円)

会 計 名				予算額	前年度予算	増減率(%)
一 般 会 計				26,900,000	25,300,000	6.3
特別会計	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計			5,382,031	5,170,732	4.1
	国 民 健 康 保 険 診 療 所 特 別 会 計			445,350	416,355	7.0
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計			1,357,508	1,278,549	6.2
	介 護 保 険 特 別 会 計			4,023,943	3,964,051	1.5
	訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン 事 業 特 別 会 計			55,636	60,659	▲ 8.3
	小 計			11,264,468	10,890,346	3.4
企業会計	水道事業会計	収益的	収入	1,476,213	1,486,112	▲ 0.7
			支出	1,442,412	1,469,321	▲ 1.8
		資本的	収入	296,071	267,433	10.7
			支出	568,125	512,809	10.8
	下水道事業会計	収益的	収入	1,707,014	1,723,673	▲ 1.0
			支出	1,682,295	1,658,368	1.4
		資本的	収入	1,256,340	1,156,772	8.6
			支出	1,896,449	1,804,457	5.1
	小 計			5,589,281	5,444,955	2.7
	小 計			43,753,749	41,635,301	5.1

予算 常任委員会

付託案件 14件

補正予算審査報告

議案第16号

問 全体的に減額補正が細かいところまでされている理由は。

答 監査委員から、不用額は可能な限り減額するように指示を受けています。

全員賛成で可決

議案第17号

問 高額療養費1500万円の要因は。

答 医療費の高騰と高額のリセプト、重病の方がおられたことの確認もしております。

全員賛成で可決

議案第18号

問 12月議会に消費税未払い分5年分の補正が通ったが、不用額の減額理由は。

答 令和4年からの未申告加算税で5%、15%の幅があり、予算時は15%を見ていたが、5%で済み、減額となりました。

全員賛成で可決

議案第19号

議案第20号

議案第21号

全員賛成で可決

当初予算審査報告

議案第23号

問 補助費が約3億円増のうち一般財源で約2億円の増額となっている理由について。

答 国スポ・障スポ実行委員会負担金で、前年度予算と比較すると1億9994万2000円の増額となります。それと広域行政組合負担金が必要となります。

問 公債費の増額理由。

答 令和7年度予算は投資的事業があるため、地方債に依存していますが、地方債は15年償還のうち3年は据え置き期間で利息だけを払

います。財務会計システムでシミュレーションを行い、極端に元金償還が上がる年度がないようにしています。

問 国の普通交付税の5000万円減額理由。

答 交付税は、基本税収と交付税で算定する財政需要が湖南市にどれだけあるかを積み上げていき、需要と収入の差額を交付税として予算措置します。令和7年度は、高齢化率の上昇等で需要が伸び、物価高騰等で基準財政収入額も伸び、その差が縮まって交付税が減額となっています。

問 マイナンバーカードの保有枚数率とその普及啓発について。

答 令和7年1月末現在で、保有枚数が4万1356枚で保有枚数率は約76%です。電子証明書の更新並びにカード本体の更新時期を迎え、国から3か月前に通知が来ますの

で、随時更新手続きを進めています。未所持の方のサポートは、窓口での申請補助、高齢者等には、居宅訪問を実施。昨年度4か所のまちづくりセンター等で出張申請窓口も開設。

問 キャッシュレス決済対応のセルフレジ導入について。

答 まず、東庁舎会計課での証明書の手数料を対象と考えています。キャッシュレス決済の区分については、多岐にわたるため1つ1つのサービスに対して契約をしていく手法になります。

問 庁舎整備基本設計業務及び庁舎整備発注者支援業務に係る委託料1億1050万円に

関して、なぜ庁舎整備基金を活用しないのか。

答 財政課とも検討しましたが、物価高騰や人件費が高騰する中で、現状の庁舎整備基金では、事業を実施する段

階での一般財源の補填する財源が十分確保できないという判断のもと、大幅な財源負担がかからない状況であれば、一般財源で予算を組む方向とし、今回は充当していません。

問 下田こども園改築事業費について。

答 令和7年度に6億円、令和8年、9年度に4億円として、解体費用、園庭、駐車場の整備も含めて10億円を計上。施設規模は、令和7年度園児総数82人で、今後、約70人の規模と考え、法的に定められている面積基準で700平米ぐらいと想定していますが、今後設計監理業務委託の中で検討していきます。

問 事業者支援戦略的トータルプロモーション業務委託の減額理由。

答 人気のあった返礼品が今年度10月から国の基準で認定が出来なくなり、また、今年度

の実績を考慮しました。

問 一人一台端末の購入費について。

答 税抜き価格6万3000円の4960台、税金をかけて3億4372万8000円です。児童・生徒数分で4303台教職員分442台予備機215台です。

問 带状疱疹ワクチンの定期接種について。

答 生ワクチンは接種回数1回で効果期間は5年間、不活化ワクチンは接種回数2回で効果期間は10年です。3割程度の自己負担（高齢者含む）が生じ、生ワクチンが一人2500円。不活化ワクチンは、1回接種に付き6500円です。

議案第24号

問 公費多額の要因は。

答 一人当たりの費用額が県内19市中一番高く、入院が9.44%の伸びで精神疾患や虚血

の実績を考慮しました。

性心疾患、脳血管疾患
などが増えています。

賛成多数で可決

議案第25号

問 消費税問題の防止策について。

答 伝票の確認等も含めて税理士に依頼し、間違いのないように申告します。

全員賛成で可決

議案第26号

問 後期高齢者の健康診査について。

答 令和6年度4月から審査対象者を拡大し、12月末日で県内トップの受診率です。この調子で健康診査も保健師と連携して進めます。

賛成多数で可決

議案第27号

問 訪問介護サービスの報酬が引き下げられたことによる市内事業所への影響は。

答 様々な会議の場でまだそこまで厳しいとの話はされていません。

賛成多数で可決

議案第28号

全員賛成で可決

議案第29号

問 老朽管の埋設された年代によって順位がつけられているのか。

答 基本的には古さを加味して対応。併せて日頃から漏水履歴等、総合的に判断して対応しています。

全員賛成で可決

議案第30号

問 不明水対策は。

答 不明水対策を含めた形で、下水道管の更新を進めていく予定をしています。

全員賛成で可決

総務 常任委員会

付託案件 13件

議案第2号

問 関係するものとして10件の条例が挙げられているが、漏れている

ものはないのか。

答 機械上で検索してヒットしたのがこの10件のみとなりますので漏れはないです。

議案第3号

問 「住登外者の情報の管理に関する事務」とは具体的にどのようなものか。

答 法律の制定により、転出して湖南市に住民登録がない住登外者のマイナンバーを活用する機能が設けられることとなり、その機能を扱う事務となります。

議案第4号

問 「仕事と介護の両立支援制度の強化等の措置を講ずる」とあるが、具体的な事例は。

答 職員が40歳に達した日の属する年度において、当該制度を周知することとなりますが、研修の実施や相談体制の整備を行っていく予定です。

問 超過勤務の免除の対象となる子の範囲を

「3歳に満たない子」から「小学校就学の始期に達するまでの子」へ変更することだが、現時点で対象となる職員は何人いるのか。

答 小学校就学前の子を持つ正職員は、出産予定を含めて55名です。

議案第5号

問 将来的にこの条例の名称変更を行う考えは。

答 考えておりませんとの答弁でした。

議案第6号

問 現在、「地域手当」は存置されているのか。

答 従来2%となっており、今回3%に改定させていたためです。

問 任期付職員の期末手当を、期末手当と勤勉手当に分けたということ、人事考課において反映させていくという意図か。

答 人事考課を反映させるための改定です。

議案第7号

問 加入者減の理由は。

答 若い世代が社会保険に異動していることも要因ですが、いちばん大きな理由は団塊の世代の方が後期高齢層に移行していることです。

問 税の未納者への対応は。

答 納めることが難しい方については、状況確認を行い、経済状況に沿った形で納付計画を立ててもらっています。生活が困窮している、病気などの場合は相談に応じています。

問 国保税の県内統一でどの市町も額が上がることになる。統一化については先行して大阪府と奈良県で実施されているが、何か情報が入ってきているのか。

答 大阪府や奈良県の状況等は把握していませんが、全国的に取り組を進めている自治体の状況を調べると、大きく上げている自治

体が非常に多くあります。

湖南市においては額の設定にあたって急激な変化はできないというところで基金との調整を行いました。

議案第14号

全員賛成で可決

議案第15号

全員賛成で可決

議案第33号

問 開発が完了してから住居表示を実施することだが、住民に対して事前にアナウンスはできないのか。

答 当該区域においては、今年2月に住民への説明会を行い、来年2月の実施予定を伝えさせてもらっています。今後においても、地元地域と連携を密にして実施していきます。

議案第34号、37号

問 空調機器の整備に際し、なぜ都市ガスではなく、LPGガスを採用しているのか。

答 災害時においても

電気や都市ガス管の復旧に要する日数に関わりなく、空調機器の運転を比較的容易に継続できるため、その仕様とさせてもらっています。

行政視察報告

令和7年2月6日・7日

東京都立川市大山自治会

幅広い世代が参加する自治会活動の実践について自治会員数1,600世帯人口4,000人自治会加入率100%、向こう三軒両隣の精神で行う自治会活動や、生ごみの分別により、家庭ごみの約40%以上が生ごみとなり約20%以上が資源となる分別を通じて、団地内のコミュニティのつながり意識が高まる。

神奈川県秦野市議会

災害時行動マニュアルに基づいた実施事例

および訓練など、災害情報・被害状況や、自分が行く近い避難所、また、避難所の混雑状況などを手元のスマートフォン、タブレット、パソコンなどで確認でき、提供される情報がリアルタイムで更新される。

福祉教育 常任委員会

付託案件 6件

請願第1号

請願者から意見陳述後請願者に対して委員から質疑を行いました。教職員はどうとらえているのか、5年間の保管管理の負担、保護者の許可、副作用等の質疑があり、教職員始め医療現場でも知らない人が多く周知の研修やシステムが必要。保

護者には啓発して許可をとることになる。安定ヨウ素剤は医薬品ではないがアレルギーが懸念されるとの答弁でした。その後自由討議に入り、5年間の管理体制の課題もあるが知られていない現状ではまずPRが必要ではないか。湖南市は県指定のUPZからも外れており国や県の対応に任せるべきではないか。

また、もしものことを考え、健康と安全を守るために希望する人に支給できるように体制をつくっていくべきだという意見が出ました。

その後討論はありませんでした。

賛成少数で不採択

議案第8号

議案第10号

関連して説明の後、代替保育の連携施設と同等の質問が出ました。第8号に該当する施設は湖南市にはなく、

連携保育とは0・1・2歳を保育する際他の年齢との関わりが持てるように他の園と連携していくことで、湖南市では今も連携していますとの答弁でした。

全員賛成で可決

議案第9号

全員賛成で可決

議案第11号

4圏域において職種や職員数が変わってくることでスタッフの負担が増し、サービスの低下につながるかという質疑に対し、今回の改正は人手不足等の非常的な対応を示すものであり、現在も横の繋がりができており市からの後方支援もしています。情報共有を密にすることで補い合いたいと考えますとの答弁でした。その後、反対討論がありました。

賛成多数で可決

議案第31号

パブリックコメントを増やしたり反映率を

高めたりするにはという質疑に対し、貴重な意見として受け止めどういうふうに取り入れていけるか等熟議する必要がありますと考えます。SNSの活用も探りながら今後展開していきたいとの答弁でした。

全員賛成で可決

産業経済 常任委員会

付託案件 4件

議案第12号

問 甲西南部地区経営

体育成基盤整備事業の換地処分について。

答 換地処分は令和2

年7月1日に終わっており、本来その後、直ちに条例改正すべきところ手続きができていませんでしたので、今回上程しました。

全員賛成で可決

議案第13号

問 国家資格なのか、また、資格要件が緩和されたことにより職員で資格を有する人は何人になったのか。

答 基本的に水道業務

に対して経験年数のみの資格となっており、

国家資格という位置づけではありません。また、現在、把握している資格を有する職員は

4名で、上下水道課には2名在籍しています。

全員賛成で可決

議案第22号

問 石部駅南北線自由

通路のエレベーター位置表示板の設置等の意見や要望について。

答 意見や要望に対して検討も含め、善処してまいりたい。

全員賛成で可決

議案第32号

全員賛成で可決

全員賛成で可決

代表質問



施政方針と教育方針について問う



日本共産党湖南市議員団 ● 川波 忠臣 議員

職員の現場主義と対面アプローチについて

問 DX化が叫ばれる時代ですが、対面型のアプローチの重要性の認識について。

答 事務所内の業務だけでなく、現状を把握することが大切です。対面アプローチについては、今後協議してまいります。

就職氷河期世代への支援について

問 この世代が定年を迎える前に安定した雇用を確保する施策は。

答 湖南市就労支援計画の対象者に位置づけ、相談等を受け、ハローワークなどと連携を図っています。

問 今後増加する独居高齢者の住宅確保の困難への対応は。

答 先日改正住宅セーフティネット法の施行に向けた説明がありました。国の動向に注視

しつつ、制度改正に基づいた施策が活用出来るよう取り組んでいきます。

新しい移動プラットフォームについて

問 産学官民が連携し新しいプラットフォームを構築するとあります。高齢化やドライバー不足が進む中、どのような交通サービスをめざしているか。

答 交通事業者のみならず、地域の関係者が連携・協働（共創）し、地域ぐるみで支えていく仕組みの構築が重要です。地域の移動サービスを、行政や地域のあらゆる関係者が共創し、持続可能性の高い地域交通の構築に向け、調査研究して参ります。

その他

施政方針について12項目、教育方針について7項目の質問を行いました。



2040ビジョンに照らし、施政方針を問う



湖南市公明党議員団 ● 細川 ゆかり 議員

令和7年度施政方針

問 子ども・若者の意見を聞くために今後どのように取り組むのか。

答 子ども・若者が地域や行政の取り組みに参画する事例を増やす。甲西図書館のリニューアルをはじめあらゆる事業を展開していく中で実践し、子ども・若者が社会参画しやすいまちづくりを進めます。

問 単身者の見守りと居住サポート体制は。

答 まちづくり協議会でカフェや「かよいの場」などの居場所づくりを行い、お互いに見守りができる体制や相談体制も重要な見守り支援と考えます。住居確保給付金、一時生活支援事業による支援や住居確保要配慮者には、県の住居支援法人の情報提供を行っています。

問 「一人ひとりによる脱炭素行動・教育プ

ロジェクト」の意識啓発の取り組みは。

答 日々の生活の中で一人ひとりが温暖化防止や省エネを意識し、再生可能エネルギー設備の導入や省エネ家電への買い替えのほか、節電や節水行動へ移すことも脱炭素化に繋がります。また、子どものころからの意識啓発が大切なため、教育の機会も設け、市全体への脱炭素化を図ります。

令和7年度教育方針

問 教育長が特に力を入れたい方針について。

答 当事者意識とウェルビーイングで、教育活動の中で具現化していきたい。その中で、「子どもの学びづくりプロジェクト」の推進。「ふるさと意識の醸成」地域との連携・協働の推進。図書館の充実にかかる取り組みの3点です。

代表質問



松浦市長の令和7年度 施政方針を問う！



会派 きずな ● 森 すなお 議員

問 教育方針も質問しましたが、施政方針の質問について記します。

公共交通

令和7年度施政方針で「市内の移動確保に向けた新しいプラットフォームの構築」を示されました。

市民の皆様が大きな関心を持ち、利便性向上を強く求めている公共交通は本市の喫緊の重要課題であり、昨年12月議会の代表質問では「公共交通に係る専門部署の設置」を提案し、「公共交通専門課の検討が必要」との答弁がありました。令和7年度の執行部体制についてお尋ねします。

答 専門的かつ機動的に対応できる体制の必要性は理解しており、公共交通施策の推進と課題にきめ細やかに対応できるような体制強化を図ります。

庁舎整備

問 庁舎整備についてお尋ねします。

答 東庁舎は新築し、その後、西庁舎周辺整備をします。新築までの間に、市民の皆様の意見をお聴きし、西庁舎周辺施設の適正な整備について検討します。

令和7年度予算

問 令和7年度予算案では、ここ数年黒字が続いていたプライマリーバランスが約9億円の赤字になっていますが、その理由をお尋ねします。

答 令和7年度予算案においては、公共施設の長寿命化や小中学校の体育館の空調整備など大型の投資的事業を計上しており、地方債（有利な交付税措置のある起債も活用）や基金に依存した形となっていることから赤字になっています。

一般質問



DXの推進・歩道の確保 保育士の雇用について



無会派 ● 赤祖父 裕美 議員

DXの推進について

問 令和7年2月現在約75に及ぶ行政手続きのオンライン申請が可能となっている。今後はマイナンバーカードを活用した手続きを積極的に取り入れていく。

答 「書かない窓口」の導入について。

問 キャッシュレス化を含めた経費を来年度予算に計上しています。

答 電子契約の導入についての考えは。

問 費用対効果も含めて調査研究します。

答 市道宮ヶ谷線歩道確保の進捗状況について

問 22年前から13回目の質問となります。湖南市道路整備計画短期計画に挙げられています。現在までの取り組みと今後のスケジュール



ルについて。

答 交通量の調査をはじめ、安全対策のために、路面標示やガードレールを設置してきました。来年度、測量設計業務委託費の予算を要求し、公図訂正や地権者との用地交渉を行っていきます。

問 立石川の橋梁補強工事に伴う歩行者への影響は。

答 道路法関係の許可の際、歩道計画があることや、歩行者への安全配慮の指導を徹底していきます。

保育士の雇用について

問 公立保育園における会計年度任用職員の今後の任用について。

答 今後の人口動態や保育現場の実情等を踏まえながら、適正に行います。会計年度任用職員の雇用の継続性も考慮しながら進めていきます。

一般質問



ウツクシ松の保存・ 小中学校の安全対策



会派 きずな ● 永田 誠治 議員

ウツクシマツの減少と 保存対策について

問 自生地に隣接する

谷の埋め立てで地形が
変わり環境が変化した
のではないのか？

答 国指定天然記念物

平松のウツクシマツ自
生地保存活用計画に基
づき取り組んでいると
ころであります。そ
の計画には隣接地の湿
気によるウツクシマツ
自生地への影響評価や
対策についての記載が
ありませんので、今後
確認していきます。

学校への侵入防止対策 について

① 小中学校の門扉のあ
り方について。

問 門扉は閉めて施錠

し、来客はインターホ
ンで確認後、解除する
ことが理想と考えるが。
答 児童生徒がいる時
間は常時閉めており、
非常時の緊急車両への

対応などのため、施錠
しないこととしており
ます。

② 侵入防止対策につい
て。

問 昨今諸外国や国内

においても、街中で理
解しがたい悲惨な事件
が、新聞やテレビなど
のニュースで、見聞き
します。その様な事件
が市内で、起きない保
証はございません。ど
の様な対策をお考えか
お尋ねします。

答 今後の対策としま
して基本的には大規模
改修等にあわせて、玄
関や門扉へのインター
ホンの設置やオート
ロックの設備、敷地内
の侵入防止柵の設置も
検討してまいります。
7年度に国費を活用し
た防犯カメラの設置も
実施していく予定でご
ざいます。



小規模多機能自治構想について



日本共産党湖南市議員団 ● 立入 善治 議員

問 「まちづくり協議
会」が主体とあるが、
具体的な取り組みは。

答 市民が「自分たち

のまち自分たちでつ
くる」ことを基本理念
とし、「まち協」が主体
で、地域福祉や地域防
災など地域課題の解決
行政は市内4つの中学
校区を生活圏域として
サポートします。

問 「まち協」の役員の
方々とどこまで協議し、
納得を得ているか。

答 「まち協」役員の
方々とは、担当職員の
各協議会への参画や取
組の困りごと等に随時
市へ相談いただくよう
お願いしています。

問 4つの拠点に市職
員の配置は。

答 適切な体制の整備
について町内で引き続
き協議、今後の方向性
や行政の支援の在り方

を見極め対応します。

指定管理制度について

問 指定管理制度の目

的・意義について。

答 地方自治法の規定

に基づき、民間の活力
を活用して、効果的、
効率的に施設運営の経
費削減を図るものです。

問 住民に平等な利用
の確保はされているか。

答 指定管理者のチェ
ックは条例に基づき実
績報告に加え、協定内
容に基づくモニタリン
グの実施。定期的にま
た、必要に応じて住
民の施設利用状況の
チェックを行い、指導
に努めています。

問 物価高騰等による
指定管理料の変更を申
し出ることについて。

答 社会情勢の影響に
より不相当と判断した
場合、申し出ることが
できます。

一般質問



ふるさと納税について



会派 きずな ● 望月 卓 議員

問 現状の取り組みについて。

答 ふるさと納税出品者説明会の開催や、個別に事業者への訪問を行い、ものづくり企業の製品の出品依頼や体験型の返礼品開発の取り組み、また、市制20周年記念事業と併せ、ふるさと納税のPRやシティープロモーションを行って来ました。新たな返礼品開発は、農産品や工業製品等14件、木材加工品等30件を返礼品特設サイトに掲載したところです。

現在、具体的な運用方法の検討を進めています。新たな戦略的な広告面では、SNSで人気のインフルエンサーが市内の温浴施設や食事処、体験工房での動画発信や、返礼品広告のSNS配信等を実施します。

効果的なプロモーション開発として、湖南市ふるさと大使をお願いしている銀座しのはら店主、篠原武将氏に市制20周年を記念するメッセージ動画として、市内で収蔵できる農作物などを取り入れた食の魅力を市内外に発信する動画を作成しました。

現在、あらゆる手段を通じて発信し、湖南市の魅力と湖南市ふるさと納税を広くPRしているところです。



ひとりに寄り添う手立てを考える



湖南省公明党議員団 ● 副田 悦子 議員

問 公共施設予約システムについて。

答 令和5年7月からサービスを開始し、市内51施設において利用ができます。約1600件の利用者登録があります。各施設のセット条例による管理運営規則により、利用時間や利用料金の支払い方法について統一されていません。Wi-Fi環境の整備やキャッシュレスの導入について調査し、取り組んで行きたいと思っています。

問 投票所の環境改善について。

答 市内28カ所の投票所で車椅子で支障なく入場できるのは20カ所になります。段差などがある投票所のうち7カ所には簡易なスロープを設置するなど可能な限り環境づくりに努めています。有権者の投票機会を損なうことがないよう、障がいの有無にかかわらず、全ての人が投票しやすい環境の整備が重要であると認識しています。

投票する際に支援等が必要だと思われる有権者が来場された際には、事務従事者が介助や代理投票の有無について積極的にお声がけをします。また、「投票支援カード」や「コミュニケーションボード」等の取り組みの周知徹底に努めていきます。

問 認知症の正しい知識の普及啓発について。

答 令和2年度から「本人ミーティング」平成19年度から「認知症サポーター養成講座」を開催し、さらに受講された店舗を「認知症サポーターがいる店」として登録・周知する取り組みをしています。周知が広がることで地域の見守り体制が整うと考えています。

一般質問



災害時の体制について ～物と経験の備蓄～



会派 きずな ● 奥村 幹郎 議員

災害時における湖南市の備蓄品について

水・食糧

問 飲料水（ペットボトル）を1万6千本、アルファ化米、ビスケット、シチューなど食料を3万食、備蓄しております。

ベッド・布団等

段ボールベッド・布団・間仕切り等は備蓄スペース等の関係から、災害応援協定を締結しております企業様等から提供していただく物資を想定しております。

トイレ

仮設トイレ10基、マンホールトイレ26基、簡易トイレ100個などを備蓄中ですが、令和7年度から増強していきたいです。

その他の生活用品

液体歯磨き2000個、生理用品1100個、乳児用紙オムツ3700枚、成人用紙オムツ200枚等を備

広報について

大規模災害の場合備蓄品だけでは供給困難であるため、家庭内備蓄について、その重要性について広報していきます。特に最近の災害からトイレが使用できない現状が課題となっていることから、簡易トイレや携帯トイレの備蓄についても啓発をしております。

市民の生き抜く力の醸成について

基本は「自助」でありますが、「共助」の必要性の認識をいただくことが大変重要であり、特に事前の避難行動がとれない地震災害におきましては、区・自治会・地域まちづくり協議会等による「共助」を進めております。

その他、経験・体験

アウトドア用品などを使った防災キャンプについて質問しました。



安心・安全な給食を！ SDGs推進、石部駅



日本共産党湖南市議員団 ● 松井 けい子 議員

オーガニック給食から広がるSDGsの可能性と段階的導入は

問 地域内循環は環境保全、健康面、食育効果にもつながるが、導入には、価格や流通量の状況把握が必要です。
給食の配送時間は。

3歳以上	
給食センターを10時出発	
石部保育園	10時15分
平松こども園	10時30分
岩根こども園	10時10分
下田こども園	10時25分

問 生ごみ減量化・資源化

生ごみ処理機の購入補助	
6年度1月末	20台
令和5年度	23台
令和4年度	22台
令和3年度	21台

生ごみを別で回収し堆肥化する取り組みは、対応する施設やシステムの構築等の課題がある。

問 省エネ家電普及事業は

令和6年度の購入補助	
エアコン	464件 1,936万円
冷蔵庫・冷凍庫	209件 964万円
合計	673件 2,900万円

西庁舎周辺整備事業（案）の決定事項範囲とスケジュールは

問 今後の議論材料として示したもので決定したものではなく、令和7年度からおおむね3年をかけて、市民の皆さまのご意見を聴きながら方針を検討します。

問 県道長寿寺本堂線の右折レーンについて。

答 西庁舎交差点改良が早く実現されるよう今後も県に要望します。

石部駅周辺整備のスケジュールについて

答 北側広場は、今年8月完成を目標。令和7年度中に都市再生整備計画に係る国の事業採択を得て、令和8年度から5か年の事業期間で南側広場を中心とした再整備をします。

駅南口のロータリーと周辺道路について

答 ロータリーは一方通行で整備する計画。車両用防護柵や歩車道境界ブロックを設置し安全対策を講じます。

一般質問



歳入について

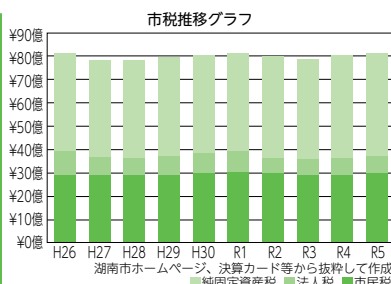


無会派 ● 澤田 厚 議員

〔歳入の現状と課題・人口ビジョンについて〕

問 人口減少時代に令和3年から市税が増加している要因は？

答 個人市民税については納税義務者数の微増、定額減税や賃上げの影響があり、固定資産税については、企業による工場や倉庫、事務所など大型家屋の建設が増加したこと、それに伴う償却資産の取得が要因です。



〔企業誘致・産業振興による税収確保について〕

問 企業誘致における「土地がない」という決定的課題についての対策は？

答 市内企業2社の増築・設備投資で1100万円の固定資産税がアップした好事例があり、企業誘致は不可欠と考え庁内関係部署が連携し、「全庁的」に問題解決に取り組んでいます。

〔将来の財政リスクについて〕

問 経常収支比率の動向とその影響による公共施設閉鎖計画や住民サービスの見直しはありますか。

答 経常収支比率は将来上昇する見込みであり、自主財源確保に努めます。また公共施設等総合管理計画を着実に進めていくこと、また受益者負担の考えを原則としてサービスを見直しすることも考えさせていただきます。



住みたい・働きたい・訪れたいまちづくり!!



会派 きずな ● 堀田 繁樹 議員

問 湖南省の魅力発信「シティーセールス」庁内組織見直しと発信力向上について。

答 現在、市では観光振興や定住促進を図るため、各部署が連携してシティーセールスを展開しています。今後は組織体制の見直しや強化など各部の意見調整を図り全庁横断的な推進も含め発信機能強化を優先して進めます。

問 三駅を核とした賑わいづくりについて。

答 市内JR三駅周辺は地域特性を活かし整備を進めています。石部駅は駅舎や北側駅前広場を整備、今後は南側広場整備を予定しています。三雲駅南側市有地は土地利用計画を見直し早期の土地活用に向け努力いたします。甲西駅前自動車駐車場は老朽化のため設備更新を行います。

問 国スポ・障スポを契機とした元気なまちづくりについて。

答 今年10月開催会場となる総合体育館は玄関周辺やトイレ・更衣室等内装改修工事を実施済みです。来年度に床面修繕を行う予定です。剣道競技大会中は仮設練習場や空調設備を設置して選手が日頃の成果を発揮できるような環境を整えます。

また、訪れる皆様への「おもてなし」は関係団体と連携しながら準備をしていきます。

市内道路環境整備は国道・県道管理者と連携して適正な維持管理に努めます。

問 大会後のスポーツ施設リニューアル方針。

答 社会体育施設は計画的に改修し、魅力ある施設づくりに努めながら元気なまちづくりを目指します。

一般質問



美しい湖南市きれいな まちづくりについて！



無会派 ● 小林 義典 議員

インフラ整備について

問 わが町に埋設している下水道管の点検について。

答 下水管に関しては、あらゆる機会を捉えて管路の巡視・点検を行い早期発見、事故の未然防止に努めます。上水道においても日常点検を行っています。

問 石部地域での開発で水害は想定されないのか。

答 開発区域内に調整池が設けられる計画となっており、これは、開発区域内における平地部の限られた区域に開発区域内から流出する雨水を、一時的に調整池に貯め、下流域水路の流下能力に応じた排水調整をすることにより、下流域となる住宅地などに影響が生じないようにするためです。

市内公施設について

問 市内貸し館や施設において利用料金の増額がなされたが利用数・利用率に変化は？

答 利用料1.5倍で利用料金総額は1.2倍です。で利用者数は若干減です。

問 石部交流センターの利用について。

答 湖南市地域総合センター条例に基づき、運営管理及び運営に関する規則と湖南市の休日を含める条例で規定していますので、土日祝日及び平日17時以降は利用できません。

国民健康保険について

問 健康保険証の不正利用について。

答 なりすましや使いまわしなどの不正使用について報道されていますが、その実態把握や調査は厚生労働省でもされていません。



健全な財政運営について



無会派 ● 加藤 貞一郎 議員

行政改革の着実な実施について

問 行政改革の推進を図るため、既存の事務事業について行政がどこまでやるか、という行政の守備範囲についての検討は重要な課題として取り組むことは不可欠であると考えて健全財政を保ちながら住民の要望をより多く充足し、適正な行政水準を確保し向上することも行政の責任であると考えますが、市長のお考えをおたずねします。

答 行政がどこまでやるのかを勇気を持って決断していかなければならない時期であると考えます。

行政の守備範囲については、市民が安心して暮らせる豊かな生活環境を提供していくため限られた財源の中で安心して豊かな暮らしができるため市民の理解

を得ながら行政改革を進めていきます。

長期的な財政安定を保持することについて

問 自治体の健全な財政運営は、単年度限りのものではなく常に長期的な視野に立って、後年度以降の財政運営を配慮する必要があるが時の経済の動向に変わされやすい体質がある中、長期的視野に立って健全財政を継続するための取り組みについて、おたずねします。

答 自治体の歳入歳出は経済状況により大きく影響するが、財源の捻出や歳出の削減が非常に困難な状況にあっても市民生活に悪影響を及ぼすことはできず、財源確保対策として、企業誘致や国道1号の早期4車線化によるまちの賑わい等で税収を確保し、安定した財政運営に取り組みます。

一般質問



こどもの育ちに関する 支援について



無会派 ● 曾我部 一帆 議員

問 こどもの居場所と質の向上について。

答 家庭や学校以外のこどもの居場所としては、学童保育所や児童館、習い事などのほか、地域で行われているこども食堂やらくらく勉強会などの学習支援の場、まちづくりセンターや自治会館などを利用した地域でのこどもたちの見守り支援などがあり、今年度は市の委託事業も含めた夏休みのこどもの居場所事業も実施していただきました。他に市が把握できていないこどもの居場所もあるため、まずはこどもの居場所づくりを実施される団体には、市に登録していただく体制を整えてまいりたいと考えています。質の向上については、令和5年度に「湖南市こどもの居場所づくりトリセツ」という運営の参考となるマ

ニュアルを作成し、区で回覧していただきました。今後は団体の登録をしていただく体制を整え研修会を実施したり、運営団体が相互に情報共有・連携していただき中身の部分を充実させていけるようサポートする体制を整備してまいります。こども計画策定におけるニーズ調査やワークシヨップを経て、多様なこどもの居場所のニーズと必要性を確認しており、支援をすすめるためこどもの居場所づくり事業費補助金を令和7年度予算に計上させていただいております。今後も声を聴く機会を設け、施策に反映してまいりたいと考えております。

◎その他、こどもの医療費と相談窓口や体制について質問しました。



自治体基金の運用について



無会派 ● 松原 栄樹 議員

問 湖南省の基金運用状況について。

答 令和6年度末において、19基金があり、約104億円を保有しています。湖南省公金の管理及び運用に関する基準に基づき、安全性、確実性及び流動性並びに効率性を考慮した管理・運用に努めています。

令和2年度から10年債の滋賀県債を1億円、10年間毎年購入する予定で、令和6年度末で4億5千万円となっています。そして、西日本高速(株)が発行した5年債を5億円で購入し、9億5千万円による運用で令和6年度の運用収入は約400万円です。

定期預金として1年定期28億円、3カ月定期1億円の29億円で、令和6年度の定期

による運用収入は約320万円です。

令和6年度の基金運用額は38億5千万円で、運用収入は約720万円です。

問 市場金利上昇による対応と今後の目標は。

答 定期預金・債券は、流動性・効率性において一長一短がありますが、景気や金利の動向を注視し、安定的な財源確保できる基金運用に努めます。

図書館について

問 図書館の目的と役割は。

答 住民の知的自由を支え、知識と教養を社会的に保証する、地域住民の生涯学習を支える社会教育施設であり、読書によって論理的な思考力や想像力が培われ、知識や教養を万人のものにするためにあるものと考えます。

ようこそ湖南市議会へ！

市議会では、小学校や中学校の授業等で、児童・生徒の皆さまの議場見学について受入れを行っています。
 1月16日に岩根小学校6年生、2月7日に下田小学校6年生が校外学習で、市議会の見学にきました。
 普段は立ち入ることのできない議員席で、市議会の仕組みや議員の仕事、市役所の仕事について職員から説明を受けると、子どもたちは熱心にメモを取っていました。
 その後、様々な質問がありました。



松井けい子 議員

甲賀広域行政組合

細川ゆかり 議員 公立甲賀病院組合

議案第4号
 甲賀広域行政組合
 計年度任用職員の給与
 及び費用弁償に関する
 条例の一部を改正する
 条例の一部を改正する

1月16日臨時会
議案第1号
 刑法等の一部を改正
 する法律の施行に伴う
 関係条例の整理等に関
 する条例の制定につい
 て
議案第2号
 甲賀広域行政組合職
 員定数条例の一部を改
 正する条例の制定につ
 いて

**令和7年第1回
 臨時会(2月21日)**
議案第1号
 刑法等の一部を改正
 する法律の施行に伴う
 関係条例の整理等に関
 する条例の制定につい
 て
全員賛成で可決

議案第3号
 甲賀広域行政組合職
 員の給与に関する条例
 の一部を改正する条例
 の制定について
議案第7号
 甲賀広域行政組合職
 員の勤務時間、休暇等
 に関する条例の一部を
 改正する条例の制定に
 ついて
議案第8号
 甲賀広域行政組合職
 員の育児休業等に関す

3月25日定例会
議案第6号
 甲賀広域行政組合職
 員の給与に関する条例
 の一部を改正する条例
 の制定について
議案第7号
 甲賀広域行政組合職
 員の勤務時間、休暇等
 に関する条例の一部を
 改正する条例の制定に
 ついて
議案第8号
 甲賀広域行政組合職
 員の育児休業等に関す

議案第2号
 公立甲賀病院組合職
 員の退職手当に関する
 条例の一部を改正する
 条例の制定について
全員賛成で可決
議案第3号
 令和6年度公立甲賀
 病院組合一般会計補正

議案第10号
 甲賀広域行政組合廃
 棄物の処理及び清掃に
 関する条例の一部を改
 正する条例の制定につ
 いて
議案第11号
 甲賀市湖南市新ごみ
 処理施設整備検討委員
 会設置条例の一部を改
 正する条例の制定につ
 いて
議案第12号
 令和6年度甲賀広域

る条例の一部を改正す
 る条例の制定について
議案第9号
 甲賀広域行政組合職
 員の特殊勤務手当に関
 する条例の一部を改正
 する条例の制定につい
 て
議案第10号
 甲賀広域行政組合廃
 棄物の処理及び清掃に
 関する条例の一部を改
 正する条例の制定につ
 いて

予算(第1号)
全員賛成で可決
**令和7年第2回
 定例会(3月25日)**
議案第4号
 令和7年度公立甲賀
 病院組合一般会計予算
全員賛成で可決

一般質問2名行う
 ●バースタンダー支援
 制度の取り組みを求
 める
 ●ごみの減量・資源化
 と今後の取り組みに
 ついて

行政組合一般会計補正
 予算(第4号)
議案第13号
 令和7年度甲賀広域
 行政組合一般会計予算
 当初予算歳入歳出予
 算総額37億2757万
 7千円、前年度予算よ
 り1億9000万2千
 円増額
全議案全員賛成で可決
 (山岡議員は欠席)

議案第5号
 令和6年度公立甲賀
 病院組合一般会計補正
 予算(第2号)
全員賛成で可決

議 会 日 誌

- 【1月】** 8日—議会広報委員会
9日—議会運営委員会
16日—甲賀広域行政組合議会臨時会
22日—定例議員研修会
24日—議会改革推進特別委員会
- 【2月】** 3日—議員全員協議会
総務常任委員会
5日—議会運営委員会
議員全員協議会
本会議[臨時会]
6日—産業経済常任委員会
総務常任委員会行政視察
7日—総務常任委員会行政視察
10日—議会運営委員会
湖南省・甲賀市合同議員研修会
12日—庁舎整備検討特別委員会
行政視察
13日—福祉教育常任委員会
19日—議員全員協議会
会派代表者会議
21日—議会運営委員会
公立甲賀病院組合議会臨時会
26日—議員全員協議会
本会議[定例会(1日目)]
福祉教育常任委員会
会派制議会運営検討特別委員会
広報広聴常任委員会
27日—議会改革推進特別委員会
- 【3月】** 5日—本会議[定例会(2日目)]
6日—本会議[定例会(3日目)]
議会運営委員会
議員全員協議会
7日—本会議[定例会(3日目)]
議会改革推進特別委員会
10日—予算常任委員会
11日—予算常任委員会
12日—予算常任委員会
13日—予算常任委員会
14日—予算常任委員会
17日—総務常任委員会
福祉教育常任委員会
18日—産業経済常任委員会
庁舎整備検討特別委員会
19日—広報広聴常任委員会協議会
24日—本会議[定例会(5日目)]
議会運営委員会
議員全員協議会
25日—公立甲賀病院組合議会定例会
甲賀広域行政組合議会定例会
広報広聴常任委員会協議会

広報広聴常任委員会を設置しました

「湖南省議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について」が可決されたことに伴い広報広聴常任委員会が設置されました。

委員長 奥村幹郎議員 副委員長 永田誠治議員
委員 中土翔太議員 副田悦子議員
川波忠臣議員 曾我部一帆議員

会派制議会運営検討特別委員会を設置しました

会派制による議会運営の課題や問題点等を洗い出し、それらの調査・検証を行うことによってその解決を図り、より円滑かつ効果的な議会運営につなげることを目的として、会派制議会運営検討特別委員会を設置しました。

当該調査が終了するまで、閉会中においても継続調査とするものです。

委員長 松原栄樹議員 副委員長 細川ゆかり議員
委員 森淳議員 赤祖父裕美議員
望月卓議員 立入善治議員

令和7年6月議会定例会の仮日程をお知らせします

開会 6月6日(金)

閉会 6月26日(木)

<仮日程>

6月6日(金) ■本会議 提案説明	6月18日(水)～6月20日(金) ●委員会
6月13日(金) ■本会議 一般質問	6月26日(木) ■本会議
6月16日(月) ■本会議 一般質問	委員長報告
6月17日(火) ■本会議 一般質問	採決

編集後記

春の到来を告げるサクラの開花と共に、就職・入学と新しい環境に進まれた皆さまも落ち着かれた頃かと思われま。

今年は国際博覧会、(略称)大阪・関西万博、4月13日から10月13日の半年間、「いのち輝く未来社会のデザイン」と題して、未来に向けた最先端の技術が展示されます。

滋賀県では国スポ、9月28日から10月8日の11日間・障スポ、10月25日から10月27日の3日間開催されます。滋賀県選手団の応援はもちろん、県外選手にも、温かい声援で盛り上げ、スポーツの祭典を成功させましょう。

このたび、令和7年度より議会広報委員会、改め広報広聴常任委員会となりました。心機一転がんばります。

永田誠治

〈広報広聴常任委員会〉

奥村幹郎委員長 永田誠治副委員長 中土翔太委員
副田悦子委員 川波忠臣委員 曾我部一帆委員